

令和6年6月

港区立港南中学校

校長 佐々木 希久子

“こころ”のサポーター 夏目 富美子



“こころ”のサポーターだより

皆さん、こんにちは。現在、1年生と2年生の全員面接をしています。全員面接では、悩んでいること、困っていること等、皆さん話したいことを語ってくれます。その中で気になったのは、自分と異なる考え方や行動をする子が避けられていることです。人それぞれ、得意・不得意や違いがあります。背が高い・低い、おしゃべり・無口、数学が得意、勉強は嫌いだけれど、体育や美術は好き、視力が悪い、耳が聞こえない、事故や戦争で手足を失ったり、生まれつき心臓に病気があったり、心と身体の性別が違う人もいます。ADHDのように落ち着きがなく、じっとしていられなかったりする発達障害の人もいます。あなたと違うという理由だけで、攻撃をしたり、ばかにしている子がいると聞いた時、とても悲しく思いました。人は外見だけではわからない心のやさしさ、温かさをもっている人もいます。笑顔でいても、親や兄弟姉妹をなくした辛さを抱えながら毎日を生きている人もいます。人のこころの裏側はわからないものです。

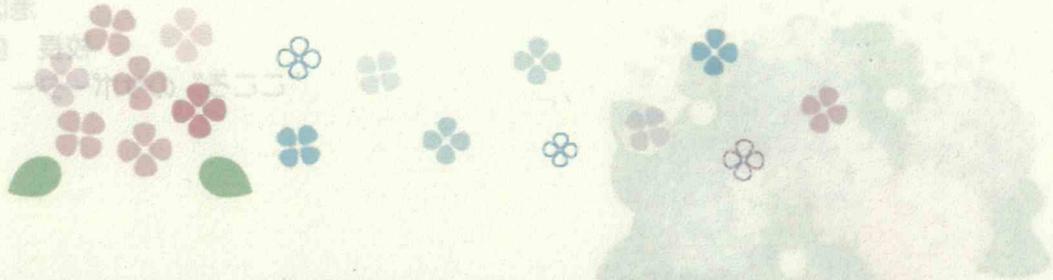
言い争いが起きたときは「この人が今、こう言ったのはなぜなのだろう？」と考えてみてください。もし、きつい言葉が返って来たとしたら、その前に自分は何かひどいことを言ってしまったのかもしれない。自分は気づいていないけれど、傷つけてしまったから怒らせてしまったのかもしれないと想像してみてください。学校に来て、友達がいなかったりすることはとても辛いし、寂しいことです。得意なことがある人は、不得意な人に寄り添って助けてあげましょう。ひとりであるのが嫌で一生懸命、話しかけて友達をつくらうとしている子がいるかもしれません。あなたがその人だったら、どんな気持ちかを考えてみてください。いつか、あなたが差し出した優しさは、その人を通して、もしくは他の人を通してあなたに必ず返ってきます。港南中学校に通う生徒全員が笑顔でしあわせに過ごせる環境にいるためには、ひとり一人の皆さんがお互いに優しさや思いやりの心で接して行ってください。

下記はディズニーの2分程度の動画です。皆さんはどう思いますか？

<https://www.youtube.com/watch?v=8NH2jzNqemw>

「ダンボ」は耳が大きいことをばかにされていました。しかし、大きな耳を使って空を飛べるようになったことでサーカスの花形スターになり、人気者になるのです。

皆さん、ひとり一人には隠された才能がひそんでいます。自信をもって生きて行ってください。



辛いこと、悩み事がある時は、2階職員室ななめ前にある相談室の“こころ”のサポーターに相談してください。私たちと一緒に考えていきましょう。

“こころ”のサポーターの部屋ご案内

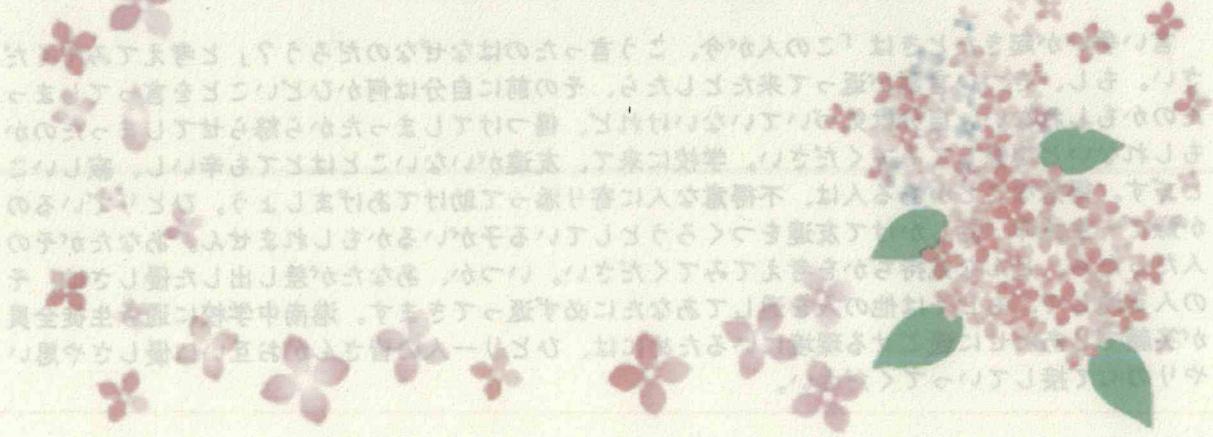
場所: 港南中学校校舎 2階(職員室後方ドアの前)
開いている曜日: 木曜日・金曜日

困っていること、悩んでいることがあったら、一緒に考えていきましょう。

保護者の皆さまへ
お子さんのことでお悩みがありましたら、お気軽にご連絡ください。

電話での相談も受け付けています(木曜日・金曜日)

★ご予約は下記に★
職員室代表電話番号:03-3471-0238(副校長、学年担当)
“こころ”のサポーター直通電話番号:03-5462-9100(木・金)
※“こころ”のサポーター以外の者が出る場合がありますが、ご容赦ください。すぐにお継ぎいたします。



下記はYouTubeチャンネルの2分間の動画です。ぜひご覧ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=8H42jNpew>

よく聞く言葉で、聞き取れず大「んん」式しまつて外ウチにたまにこの大きな耳が、おぐで
すうのるまに香風入、せがコーマス研習の天カセアとご式ごごご

ひらきつアーリアさまアーさま自由、すま、アム予ひは誰下式作と調おコ入ーりらひ、入き習